



西本願寺 第8回 別離の悲しみを考える会

家族の喪失を支える～これから生きるために～

日 時 2013年 **3**月 **8**日 [金]

13:00～14:30 (12:30開場)

講 師 **吉田まどか** カウンセリングスペース「リヴ」代表

会 場 **本願寺 閻法会館 3階**
〒600-8357 京都市下京区堀川通花屋町上ル柿本町 600-1

参加費 **無料**
※申込不要

お問合せ

浄土真宗本願寺派総合研究所

〒600-8349 京都市下京区堺町 92 ☎075-371-9244 FAX075-371-5761

家族だからこそ、 傷つき、息苦しくなる。

自死は現象であって、抱えていた問題はそれぞれに違います。自死が起こるまでの家族の関係性もそれぞれ違います。家族の構成メンバーのそれぞれの思いも絡み、遺された家族の関係が悪化することも少なくありません。家族だからこそ、近い関係だからこそ傷つき、息苦しくなります。家族がそれぞれの思いを大切に、これから生きるために、どういう介入が必要なのか、事例と自分の体験を交えながらお話しします。

吉田まどか プロフィール

臨床発達心理士・社会福祉士、カウンセリングスペース「リヴ」代表、NPO 法人ぐりーふサポートハウス副代表。大阪市教育相談員。児童養護施設・母子通園施設などの勤務を経て 20 年前にリヴを立ち上げ、フリートークやワークショップ、カウンセリングなど子どもや女性の支援を行う。自身の体験から 2002 年より自死遺族支援を始める。現在では語りの会の他に自死遺児の遊びのワーク・遺族のカウンセリング・親子間の家族調整カウンセリング、また、幼稚園・保育園・小中学校・各自治体での子育て講演・自死遺族支援の講演などを行っている。

スケジュール

- 13:00 開会のことば
- 13:05 講演
- 14:05 質疑応答
- 14:30 閉会のことば

会場 本願寺閻法会館

〈市バスご利用の場合〉

JR 京都駅から 9, 28, 75 号系統「西本願寺前」下車

〈徒歩の場合〉

JR 京都駅から徒歩 20 分

〈駐車場〉

無料駐車・駐車場あり

